

飛躍するナノテクビジネス！『ナノバイオ』編 －第28回ナノテクビジネスマッチングフォーラム（NBMF）－

ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）では、ナノテクノロジーに関する技術シーズと市場におけるニーズのマッチング推進を目的とした「ナノテクビジネスマッチングフォーラム（NBMF）」を開催しております。

第28回 NBMF からは、日本貿易振興機構（ジェトロ）と共催で開催します。今回のテーマは「ナノバイオ」とし、基調講演およびビジネスパートナーを探索している企業4社が技術シーズの発表を行ないます。

- 日 時 : 平成 19 年 9 月 14 日（金） 13:30～17:30
- 場 所 : 日本貿易振興機構（ジェトロ） 5 階会議室
<http://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html>
（東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 5 階）
- 共 催 : ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）
日本貿易振興機構（ジェトロ）
イノベーション・エンジン株式会社
株式会社 シナジック
- 参加費 : NBCI 会員 および ジェトロ・メンバーズ会員 無料
非会員 2,000 円
- 参加申込 : 参加者名、会社名、所属、E-mail アドレス、および会員加入の有無
をご記入の上、NBCI-BIZMATCH@nbci.jp 宛てにお送りください。

プログラム

13:30～13:35

開会挨拶 NBCI ビジネス委員会 副委員長 長谷川 洋（アイアット国際特許業務法人）

13:35～14:20

(1) 基調講演「NEDO 技術開発機構が実施するナノテク関連事業について」

講師：新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） ナノテクノロジー・材料技術開発部
統括研究員 部長 寺本 博信 氏

[講演概要] NEDO 技術開発機構ナノテクノロジー・材料技術開発部が行っている将来の大幅な省エネルギー化や環境負荷低減などに貢献するとともに広範な産業技術分野に革新的発展をもたらすナノテクノロジー・材料技術に関連した事業を紹介する。

14:20～14:50

(2) 株式会社 ABsize 「新規水溶化技術によるナノ薬剤の実用化および事業展開」

発表者：代表取締役 王 勇 氏（大阪大学 工学研究科 特任教授）

[発表概要] 大阪大学で開発されたレーザーナノ粒子化技術（LiNTEC）を用いて、医薬品の水に不溶、難溶性質に由来する問題を解決します。例えば、現行抗ガン薬の 100 分の 1 の投与量で、同等な治療効果を持つナノ抗ガン剤の開発を進めています。

新規水溶化技術として確立し、製薬関連企業との協業で、医薬品開発の効率を高め、より付加価値のある医薬品に仕上げ、より優れた医薬品及び関連製品を社会に提供することにより、人々の健康に貢献してまいります。

[発表目的] 製薬メーカー・マネージャー、製薬（製剤）関係者、およびキャピタル関係者とのパートナーシップの構築。

14:50~15:20

(3) 株式会社 アプライド・マイクロシステム 「超小型ロボット群によるマニピュレータシステムと
微小液体ハンドリングシステムのバイオ分野への応用」

発表者： 開発部 出島 秀一 氏

[発表概要] バイオ・生化学の研究開発の分野で有効な2つのツールを紹介する。「細胞マニピュレータシステム」は、マニピュレータを搭載した超小型ロボット群が顕微鏡下で高精度に細胞操作を行うもので、訓練なしでも簡単に使いこなすことができる。「微小液体ハンドリングシステム」は、数 pl〜と極微量の液体を任意の場所に転写する技術であり、分注機やスポッターとして利用できる。発表では、動画等も交え、その有効性を紹介する。

[発表目的] ・弊社技術をさらに発展させるための共同開発先の獲得
・製品の購入を検討いただけるユーザ開拓
・本技術に対して有益なコメント・アドバイスをいただきたい

15:20~15:30 休憩

15:30~16:00

(4) 株式会社 生体分子計測研究所 「超高速原子間力顕微鏡(Nano Live Vision)の
ナノバイオ分野への応用」

発表者： 代表取締役 岡田 孝夫 氏

[発表概要] 原子間力顕微鏡(AFM)は、DNA から半導体までナノテク分野で広く使われていますが、1画面を取得に数分を要し、動く生体分子を直接(動画)観察が出来ませんでした。最先端のMEMS 技術による微小なカンチレバー、ナノレベルでスキャンする高速スキャナー、特殊な高速制御技術などの開発によって、1秒間に12枚のAFM描画が世界で初めて可能となりました。今回は、その装置を用いた測定例などをご紹介します。

[発表目的] 受託測定、装置販売、市場開拓

16:00~16:30

(5) 株式会社 インフォジーンズ 「活性のある植物」

発表者： 代表取締役社長 丹治 雅夫 氏

[発表概要] 健康食品の市場規模が家庭薬を超えて久しい。予防医学、健康維持に対する関心が増し、副作用のない生薬や健康食品が注目されるようになった為である。しかし、一般消費者の中で、生薬や食の管理技術が存在しない事を知る人は少ない。弊社が実用化に成功したDNAチップ・バイオ試験は生理活性を可視化する。健康食品や生薬の開発、生産、品質管理を目で見て行うことが可能になる。健康食品にエビデンスは不可欠であり、弊社はコア技術を提供する。

[発表目的] 受託試験、受託研究、市場開拓に向けた潜在的パートナー企業とのマッチング

16:30~17:30

(6) 【ポスターセッション】

発表企業4社によるポスターセッションを行います。発表者と個別に情報交換・名刺交換を行なっていただけます。

◆◆◆ NBCI ホームページ イベント情報(<http://www.nbci.jp/event/index.html>)もご覧下さい ◆◆◆